GIC in Tokyo FAQ

KMG一般インストラクター養成コース（GIC）– 日本 2027年

よくある質問（FAQ）

はじめに

KMG Japanでは、2027年のゴールデンウィーク期間中に、日本で一般インストラクター養成コース（GIC：General Instructor Course）のパート1を開催する予定です。

このFAQは、参加を検討されている皆さんに、コースの目的や内容、資格取得までの流れ、参加にあたって必要なことを理解していただくためのものです。

参加を勧めることが目的ではありません。皆さん一人ひとりが、自分の興味や能力、今後の目標に合ったコースかどうかを判断できるよう、できるだけ詳しい情報をお伝えしたいと考えています。

1. GICについて

Q1. 一般インストラクター養成コース（GIC）とは何ですか？

GICは、Krav Maga Global（KMG）が実施する、KMG認定インストラクターを育成するための公式トレーニング・資格認定プログラムです。

このコースでは、主に次の2つの能力を身につけていきます。

- **技術的な知識：** クラヴマガのテクニック、戦術、基本原則、そして実際の状況での応用について理解を深めます。
- **指導能力：** クラヴマガのテクニックを分かりやすく説明・実演し、安全かつ効果的にクラスを組み立て、指導する方法を学びます。

クラヴマガの技術が優れていることと、優れたインストラクターであることは、必ずしも同じではありません。

GICでは、この両方の能力を伸ばすことを目指します。

Q2. GICはどのような構成になっていますか？

GICは3つのパートに分かれており、合計19日間のトレーニングで構成されています。

コース	日数	修了・認定後の資格
GIC パート1	5日間	レベル1 アシスタントインストラクター
GIC パート2	7日間	レベル2 インストラクター
GIC パート3	7日間	フルGICインストラクター（レベル3）

各パートは前のパートで学んだ内容を基礎として進められます。

そのため、必ずパート1 → パート2 → パート3の順番で受講する必要があります。

Q3. 各パートを修了すると、何ができるようになりますか？

GIC パート1修了後：

レベル1アシスタントインストラクターとして、既存のKMGスクール内で、P1レベルの内容を中心とした初心者クラスの指導や指導補助を行うことができます。ただし、認定された資格の範囲内で活動する必要があります。

GIC パート2修了後：

レベル2インストラクターとなり、KMGの認定範囲内で、P3レベルまでの生徒を指導することができます。

GIC パート3修了後：

フルGICインストラクターの資格と、Graduate 1（G1）のグレードを取得します。

これにより、指導できる範囲が広がり、KMGの加盟条件を満たすことで、自分自身のKMGクラスやスクールを開設することも可能になります。

なお、各レベルの資格取得には、必要な評価・試験に合格することが条件となります。コースに参加するだけで資格が自動的に与えられるわけではありません。

Q4. 3つのパートをすべて受講する必要がありますか？

いいえ。

まずパート1だけを受講し、その時点でパート2やパート3への参加を決める必要はありません。

その後、さらに学びたいと思った場合は、次のパートへ進むことができます。

今の段階で、最終的にフルインストラクターになるかどうかを決める必要はありません。

Q5. 3つのパートは続けて受講しなければなりませんか？

いいえ。

3つのパートを同じ年に修了する必要はなく、決められた短い期間内にすべてを修了しなければならないわけでもありません。

ご自身の予定や状況に合わせて、各パートの間に時間を空けることができます。

現在の案内では、一度修了したパートに有効期限はありません。この点については、KMG本部に再確認する予定です。

2. どのようなことを学びますか？

Q6. GICでは何を学びますか？

GICでは、主に次のような内容を学ぶことが想定されています。

- クラヴマガの基本テクニックや原則をより深く理解し、技術を向上させること。
- テクニックを分かりやすく実演・説明する方法。
- KMGの指導方法（ティーチング・メソッド）。
- クラスの組み立て方や練習メニューの作り方。

- 生徒がよくする間違いを見つけ、適切に修正する方法。
- 練習パートナーやグループを安全に管理する方法。
- コミュニケーション能力や説明する力の向上。
- 短い指導練習を通して、実際に教える経験を積むこと。

コースの詳しいカリキュラムや評価方法については、開催前に確認・案内する予定です。

Q7. GICのトレーニングは、通常のクラヴマガのクラスと何が違いますか？

通常のクラスでは、自分自身の護身能力を高めることが主な目的です。

一方、GICでは、テクニックを実行できるだけでなく、その内容を理解し、他の人に説明できるようになることも求められます。

例えば、ある防御テクニックを正しく行うだけではなく、次のようなことも説明できる必要があります。

- なぜその防御方法が適切なのか。
- どのような原則によって効果を発揮するのか。
- 生徒がどのような間違いをしやすいのか。
- 初心者にどのように教えれば理解しやすいのか。
- どのように段階的かつ安全に練習すればよいのか。

そのため、通常のトレーニングとは異なる視点が必要となり、クラヴマガへの理解をさらに深めることにつながります。

Q8. コースは実技が中心ですか？ それとも座学が中心ですか？

両方です。

GICには集中的な実技トレーニングに加え、理論の学習、指導練習、個人での学習も含まれます。

身体的に負荷の高いトレーニングだけでなく、集中力、観察力、コミュニケーション能力、分析力も必要になります。

また、KMGではオンライン教材やインストラクター用のマニュアルも提供しています。

3. GICに参加することで得られるもの

Q9. インストラクターになりたいかどうか、まだ分かりません。それでもGICに参加するメリットはありますか？

はい。GICには、インストラクター資格の取得以外にも、さまざまな学びがあります。

クラヴマガへの理解が深まる

テクニックや原則を、これまでとは異なる視点から学ぶことができます。

なぜそのテクニックが有効なのか、どのように教えるべきなのかを考えることで、理解がさらに深まります。

技術の正確さが向上する

テクニックを人に説明したり実演したりすることで、自分自身の弱点や改善すべき点に気づくことができます。

コミュニケーション能力が向上する

指導には、分かりやすい説明、忍耐力、観察力、そして相手に合わせて伝え方を変える能力が必要です。

自分自身の成長につながる

身体的・精神的なチャレンジを通じて、自信をつけたり、新しい責任に挑戦したりする機会になります。

クラヴマガに対する新しい視点が得られる

人に教えることに楽しさややりがいを感じるかもしれません。

一方で、自分はインストラクターになるよりも、練習生としてクラヴマガを続けたいと感じるかもしれません。

どちらも尊重されるべき選択です。

Q10. KMGインストラクターになることには、どのような魅力がありますか？

インストラクターになることで、実践的な護身術の知識や技術を他の人に伝えることができます。

また、生徒が自信や危険を察知する能力、技術、そして危険な状況に対応する力を身につけていく過程をサポートすることができます。

指導は、時々行う場合でも、パートタイムでも、将来的に仕事として取り組む場合でも、やりがいのある活動になり得ます。

ただし、インストラクターになることには責任も伴います。

学び続ける姿勢を持ち、技術レベルを維持し、生徒の安全を最優先に考え、プロフェッショナルとして行動することが求められます。

Q11. GICに参加すれば、クラヴマガの技術も向上しますか？

GICは、自分自身の技術を向上させる貴重な機会にもなります。

ただし、その成果は、事前の準備、参加中の取り組み方、学ぶ姿勢、そしてコース修了後の継続的なトレーニングによって変わります。

GICは集中的に学べる機会ですが、短期間で技術を完全に習得できるというものではありません。

4. 参加条件と求められること

Q12. GICには誰でも参加できますか？

参加には、次の条件があります。

- 21歳以上であること。
- 犯罪歴がないこと。

- 4年以上の武道・格闘技経験がある、またはKMGのPractitioner 3（P3）以上のグレードを取得していること。
- 事前の選考面接に合格すること。

参加には承認が必要です。申し込み前に、それぞれの参加資格を確認します。

Q13. 指導経験がなくても参加できますか？

はい。

現在のKMGの一般的な参加条件には、過去の指導経験は必須条件として記載されていません。

GICは、これまで正式にクラスを指導したことがない人も含めて、指導能力を身につけるためのコースです。

ただし、人前で話すこと、テクニックを実演すること、フィードバックを受け入れること、そして実際に指導練習を行うことに積極的に取り組む姿勢が必要です。

Q14. コースは体力的にどのくらい大変ですか？

数日間連続して行われる、集中的なトレーニングになります。

通常、1日のトレーニングは午前9時頃から午後5時または6時頃までを予定していますが、日によっては終了時間が遅くなる場合もあります。

十分な体力的準備、休養、そして長時間集中力を維持することが大切です。

Q15. 試験はありますか？

はい。

GICでは、各段階で必要とされる能力について評価が行われます。

評価には、技術の正確さ、基本原則の理解、指導能力、体力面などが含まれる場合があります。

資格を取得するためには、求められる基準を満たす必要があります。

コースに参加しただけで、必ず資格を取得できるわけではありません。

5. 2027年 日本開催について

Q16. GICパート1はいつ開催されますか？

2027年のゴールデンウィーク期間中、**5月1日から5月5日までの5日間**で開催する方向で計画しています。

現時点では予定であり、正式な日程は今後確定します。

Q17. 参加費はいくらですか？

現在予定している受講料は以下のとおりです。

コース	受講料
GIC パート1（5日間）	650ユーロ
GIC パート2（7日間）	875ユーロ
GIC パート3（7日間）	875ユーロ
3パート合計	**2,400ユーロ**

3つのパートの受講料を一度に支払う必要はありません。

支払い方法や追加費用の有無については、正式な申し込み前にお知らせします。

Q18. パート2とパート3も日本で開催されますか？

まずは、2027年に日本でパート1を開催することを目標としています。

その後、**2028年にパート2、2029年にパート3**を開催する計画です。

ただし、パート2とパート3の開催については、参加人数や指導担当者のスケジュールなど、今後の状況によって決まります。

現時点では、パート2とパート3の具体的な日程は確定していません。

Q19. コースは何語で行われますか？

コースは**日本語と英語の両方**で行われます。

Q20. パート1を修了した後、パート2に進まないことを選んでも問題ありませんか？

もちろん問題ありません。

そのまま通常のクラヴマガのトレーニングを続けることができます。

パート1を修了したからといって、パート2に申し込んだり、プロのインストラクターになったり、指導活動を始めたりする義務はありません。

コースで得た知識や経験は、その後どのような道を選んでも役立つものになるでしょう。

6. 参加を検討するにあたって

Q21. GICが自分に合っているか、どのように判断すればよいですか？

次のようなことを、自分自身に問いかけてみてください。

- 現在の練習生としてのレベルを超えて、クラヴマガをさらに深く理解したいと思いますか？
- テクニックを説明したり、他の人の上達をサポートしたりすることに興味がありますか？
- 5日間の集中的な身体的・精神的トレーニングに取り組む準備はできていますか？
- 必要な時間と費用を確保できますか？
- アドバイスや指摘を前向きに受け入れ、評価を受けることができますか？
- 将来、クラヴマガを教える可能性について考えてみたいと思いますか？

現時点で、インストラクターになりたいと明確に決めている必要はありません。

ただし、クラヴマガの指導という側面に関心があり、コースに真剣に取り組む意欲があることが大切です。

最後に

一般インストラクター養成コース（GIC）は、クラヴマガをこれまでとは異なる視点から学ぶ機会です。

すでにインストラクターになるという明確な目標を持っている人もいるでしょう。

一方で、まずは自分の知識を深め、指導することが自分に向いているかどうかを知りたいという人もいると思います。

コースの目的や求められることを理解したうえで参加するのであれば、どちらの動機も尊重されるべきものです。

KMG Japanの目的は、皆さんが自分自身で判断できるよう、必要な情報を提供することです。

コースの内容、参加条件、または自分に合っているかどうかについて質問があれば、いつでもジルに気軽に相談してください。